

創立 80 周年記念事業進捗報告

県立名護高等学校創立 80 周年記念事業期成会

10月15日(月)に拡大理事会が本校会議室で開催され各委員会の事業進捗状況と今後の取組日程が確認されました。以下報告します。

【 総務委員会 】

総務委員会からは創立記念事業に係る「記念シンポジウム」「記念式典」「祝賀会」の提案がなされ、日程や大まかな内容について次のように決定されました。

資料 1

記念シンポジウム・記念式典及び祝賀会全体日程

1. 期日 平成 20 年 2 月 3 日 (日)
2. 場所 本校体育館

当日の日程

8 : 3 0 ~ 8 : 4 0	職員朝会	
8 : 5 0 ~ 9 : 0 0	S H R	
9 : 0 0 ~ 1 0 : 2 0	会場設営・全体清掃	
1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0	体育館生徒移動	一般来賓受付開始 (1 0 : 0 0)
1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 4 0	記念シンポジウム	(2 時間 1 0 分)
1 2 : 4 0 ~ 1 3 : 4 0	昼 食 (6 0 分)	
1 3 : 4 0 ~ 1 3 : 5 0	体育館へ生徒移動	
1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 4 5	記念式典 (1 時間 4 5 分)	式典後緒連絡、生徒下校
1 5 : 4 5 ~ 1 6 : 0 0	会場設営 (テーブル料理の配置)	職員・部活生徒が当たる
1 6 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0	祝賀会 (2 時間)	片づけ 職員・部活生徒が当たる

予定所用時間の検討と確定

今後の作業

記念シンポジウム・記念式典・祝賀会の挨拶等の依頼
会場のデayout (設置図) の検討作成

資料2

記念シンポジウム日程等

日 時 平成20年2月3日(日) 10:30～12:40(2時間10分)
場 所 本校体育館
参加対象 生徒・保護者・同窓・一般来賓

・シンポジウム・テーマ

「名護高校の未来像を考える」

～新時代に望む、学校像、生徒像～

・趣旨

創立80周年記念事業の基本コンセプトの一つは「歴史を共有し未来に向かって名護高校の未来像を構築する」ことである。このシンポジウムを通して三中・三高女の流れを汲む名護高校のすばらしさを再確認し、参加者全員が今後の名護高校の未来像を考え、多様な意見の中から今後の学校作りに資する課題を見つけていきたい。

・進行概要

5人のシンポジストがそれぞれの考えで名護高校の未来像について10分程度意見を述べ、その後、会場から質問を受けたり、また会場からも意見を述べたりする。シンポジストは適宜補足説明を加えたりする。進行を担当するコーディネーターの役割も大切で、意見を集約するわけではないが、大筋の方向性が皆で確認できるような形で会をまとめている。

今後の作業

- 1, シンポジストの選定、コーディネーター依頼(十月中を予定)

資料3

記念式典実施要項

日 時 平成20年2月3日(日) 14:00～15:40(1時間40分)
場 所 本校体育館
参加対象 生徒・保護者・同窓・一般来賓

13:30～14:00 受付

式次第	司会 (総務 伊波興徳)
1. 開式のことば・・・14:00～14:02(2分)	(教頭 亀川安孝)
2. 校歌斉唱・・・14:02～14:10(8分)	指揮 高江洲 奈
3. 記念事業経過報告14:10～14:17(7分)	教頭・事務局長 知念正昭
4. 学校長式辞 14:17～14:24(7分)	学校長 山里 宗久
5. 県教育長あいさつ14:24～14:31(7分)	教育長 仲村守和
6. 期成会長あいさつ14:31～14:38(7分)	期成会長 安次富 洋
7. 同窓会長あいさつ14:38～14:45(7分)	同窓会長 比嘉敏雄
8. 後援会長あいさつ14:45～14:52(7分)	後援会長 仲栄眞盛喜
9. 生徒代表あいさつ14:52～14:59(7分)	生徒会長()
10. 記念事業目録贈呈14:59～15:04(5分)	期成会長より校長へ
11. 感謝状贈呈 15:04～15:19(15分)	
12. 来賓祝辞 15:19～15:26(7分)	名護市長 島袋吉和
13. 祝電披露 15:26～15:31(5分)	事務長 木下義章
14. 三中・三高女校歌斉唱 15:31～15:40(9分)	指揮 高江洲 奈
15. 閉式のことば 15:40～15:45(5分)	(総務PTA副会長 黛)

今後の作業

1. 挨拶文・祝辞依頼 原稿用紙 4枚以内 約6分 登壇降壇1分
2. 感謝状受賞者の選定と文案作成
3. 会場配置 レイアウト
4. 式典用レジメ作成(記念事業推進の様子・・・生徒の活躍・・・新聞切り抜き等)

感謝状受賞者の選定 70周年後の十年間を対象とする

資料4 空欄はこれからの依頼

祝賀会実施要項

司会 (同窓から)

1. 幕開け・・・舞踊・・・(PTA・生徒)
2. 開会のことば・・・(山里和美 同窓・財務・母姉部部长)
3. 乾杯の音頭・・・()
4. 祝辞・・・()
5. 余興・・・(学校職員・生徒)
6. 懇談・・・
7. 学校長謝辞・・・山里 宗久

8. 閉会のことば ()

今後の作業	会場配置レイアウト 余興等の依頼 横幕・装飾等	料理・飲み物の準備及び配置計画 祝辞あいさつ等の依頼
-------	-------------------------------	-------------------------------

【事業委員会】 では次のような報告が為されました。

マイクロバス・ワゴン車は既に納車し「引き渡し式」「安全祈願等」を済ませ6月の大会より活用、大いに役立っています。

三中門周辺整備事業については三中・三高女の校歌碑のための石を琉球セメントの協力で確保している。プラザの芝張りは10月の20頃より工事開始予定、完成すれば緑化による景観の良さだけでなく、乾燥時の砂塵防止、なによりも吹奏楽部のマーチングバンド練習場所としての有効活用が楽しみである。

【記念誌編集委員会】 では次のような報告がなされました。

記念誌の全頁に渡る具体的な原稿依頼内容が示され、確認されました。

式典誌 概要

1. 式典・祝賀会日程
2. 三中・三高女・名護高校校歌等
3. 写真で見る現在の学校
4. 目で見る記念事業
5. あいさつ・・・7氏
6. 創立80周年記念事業資料
7. 寄稿文 歴代校長 同窓生 在校生等
8. 学校沿革概要等
9. 写真で見る生徒の活動状況
10. 同窓会・後援会活動

その他 座談会 シンポジウムの収録を予定している。

【財務委員会】 では次のような報告がありました。

9月28日現在までの募金状況が報告されました。全体として目標額の32%の達成率である。職員や保護者いくつかのイベントについてはまだ未実施であり、各期や企業等の動きもこれからということもあるが、現在のところ厳しい状況である。期成会全体

でもう一度、呼びかけや物品販売等に力をいれて雰囲気盛り上げると共に、まだ動きのない期への周知や、代表者のない期への働きかけを頑張って、同窓各期の大きな動きを作り出していきたい。

		目標額達成率（9/28 日現在）
同窓生募金状況	名護高校	39.1%
	三 中	86.0%
	三 高 女	57.2%
一般及び企業広告		30.0%
P T A 夏祭り出店		55.0%
市町村助成金		40.0%
現旧職員		これから
資金造成ゴルフ大会		これから
物品販売		これから